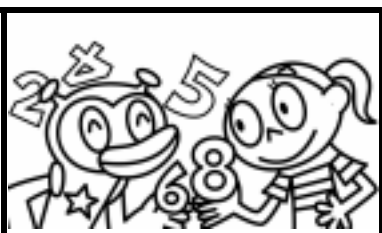


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 倍数・約数 / 理解シート
------------	---	---

2と5のような数の公倍数こうばいすう・最小公倍数さいしょうこうばいすうの求め方を教えて



2と5の公倍数を求めるには、5の倍数を2でわったり、最小公倍数を1倍、2倍、3倍、4倍すればいいんだよ。



2と5の公倍数を、小さい方から順に3つ求めてみましょう。

① 5の倍数を2でわって求めます。

○→2でわるとわり切れて、商が整数になる。(2と5の公倍数になる。)

×→2でわるとわり切れない。(2と5の公倍数ではない)

5の倍数→ 5, 10, 15, 20, 25, 30, 35, 40

2でわる→ × ○ × ○ × ○ × ○

小さい方から順に、10, 20, 30になります。

② 2と5の最小公倍数から、求めてみます。

①より、2と5の最小公倍数は10です。

② 10を1倍、2倍、3倍して小さい方から順に3つ求めます。

$$\begin{array}{ccccccc}
 & 1\text{倍} & 2\text{倍} & & 3\text{倍} & & \\
 & \downarrow & \downarrow & & \downarrow & & \\
 10 \rightarrow & 10 & 20 & & 30 & \rightarrow & \underline{10, 20, 30}
 \end{array}$$

ポイント▶ 2と5のように、2つの数の積($2 \times 5 = 10$)が最小公倍数になる場合があります。

おぼえておこう 公倍数を求めるには、2つの方法があります。

① 大きい数の倍数を小さい数でわる。わり切れて商が整数になる数が公倍数になります。

② 2つの数の最小公倍数の倍数(1倍、2倍、3倍、…)が公倍数になります。